

2013年5月9日

日本初 ATM 取引画面を9言語表示に ～外国人のお客さまのニーズに応え、 海外送金サービスが更に使いやすく～

株式会社セブン銀行（以下セブン銀行、東京都千代田区、代表取締役社長 二子石 謙輔）は、2014年1月頃から、全国に18,000台以上設置しているセブン銀行ATMで、セブン銀行口座の取引画面9言語表示を開始します。

セブン銀行は日本から海外への送金ニーズに最適に応えるべく、2011年3月22日に海外送金サービスをスタートし、おかげさまで2013年3月末には、累計送金件数が22万件となりました。

今回、ATM取引画面を従来の2言語（日本語、英語）に7言語（タガログ語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、インドネシア語、タイ語）を追加した9言語表示とすることで、外国人のお客さまがより安心して快適に取引できるようになります。

セブン銀行では、これからもより便利なサービスの提供に努めてまいります。

記

1. 対象取引 セブン銀行口座の以下の取引
 ①引出し、②預入れ、③残高照会、④カード振込、
 ⑤海外送金、⑥暗証番号変更、⑦限度額変更
2. 時期（予定） 2014年1月頃から開始
3. その他 海外送金サービスの詳細は、セブン銀行のウェブサイトをご覧ください。
 ⇒<http://www.sevenbank.co.jp/soukin/jp/>

以上